様式　9

開催結果報告書

令和３年１２月２１日

滝川市教育委員会教育長　様

開西中学校区学校運営協議会
会　長　　水　口　典　一

学校運営協議会の開催結果について、本書のとおり報告いたします。

会　　議　　名	令和３年度第２回開西中学校区学校運営協議会
開　催　日　時	令和３年１２月６日（月）　　１８時３０分開始
開　催　場　所	滝川市立西小学校　プレールーム
出 席 委 員 氏 名	別紙
事 務 局 出 席 者 職　・　氏　名	別紙

会　議　議　題	協　議　結　果
１．開会	・事務局　穂山教頭の司会で開会
２．会長挨拶	・水口会長より、授業参観出席のお礼と授業参観の感想等以下の通り。 　１回目の会議はコロナの関係もあり、紙面での会議となったが、直接顔を見ての会議が開催でき、感謝している。授業参観では、タブレットの全員配布や活用の様子を見て、ＩＣＴの浸透を感じる。今後はコロナ等の情勢もあり限られた中での活動となるが、何等かの形で学校運営に関わっていきたい。
３．校長挨拶	・両校の校長より挨拶があった。以下の通り ・卒業した学校での職務遂行で大変楽しい。前回は紙面会議となり寂しい思いがあったが、今回顔を拝見しながらの会議となり大変うれしく思う。今後、この活動が少しでも前進するようにご協議をお願いしたい。
４．出席委員確認及び自己紹介	・最初の顔合わせとなるため、自己紹介が行われた。
５．報告事項（以下水口会長司会） （１）経過報告 （２）その他	（１）資料の通り （２）なし
６．協議事項 （１）小中学校の授業参観の感想及び意見交	※授業参観出席者は以下の通り 〇水口会長、川崎委員、斎藤委員、藤岡委員

換	・タブレットの授業が数多くあり、ＩＣＴの時代を感じた。 ・特別支援学級で普通学級とそん色ない学習をしていたが、後ほど聞いたが集中力不足や集団内での学習に困難がある子どもだということで、納得した。また支援学級の子どもたちの元気の良さに感心した。 ・みんな楽しそうに学習していた。 ・ＴＴ指導の良さを実感したが、是非教育委員会にこの良さを訴え、学校からの要望を実現し、先生の確保をお願いしたい。 ・タブレット学習は何年生から行うのか。また、全員に当たっているのか。 →１年生から実施している。全員に当たっている。また、教室設置のモニターも以前に比べて拡大され、見やすくなっている。 ・中学校では、子どもの学習態度が素晴らしかった。もう少し意気込みのある姿も見たかった。 ・株式のゲーム感覚での学習まであり、難しそうだが楽しく学習していた。 ・３年の理科では、テスト後の学習にグループ学習を行い、少人数の良さが見えた。 ・家庭科では、アンケートの中に災害に対する考えを持っている様子が伺えた、地域もこのような学習が行われていることをより知り連携を深めていくべきである。 【承認】
（２）上半期（前期）の教育活動及び学校評価（中間評価等）の報告・協議 ・教育活動 ・各種学力調査等の結果 ・学校評価　等	①西小学校より、資料の通りの報告があった。 ・資料１については寺崎教諭が説明し、資料２からは穂山教頭が説明を行った。 〇質問、意見等 ・学力の面で全道を下回っているとのことだが、市内の他の学校の様子はいかがか。 →全道平均に近い学校もあり、西小学校は少し低めとなっている。 ・例年学力が下回っていると聞くが、このことに対してどう対応していくのか 。 →教員の研修による授業改善や自ら学ぶ姿勢を持たせる指導や生活支援、家庭学習の改善等である。また、全てが悪いわけではなく、良い面も数多くあるので長所と苦手な部分を検証把握し、出来なかった部分は解きなおしを実施して、苦手克服を目指している。 ・ＰＴＡ活動についてはいかがか。 →コロナにより人が集まる活動ができず、夏休み後からの実施だったが、十分な活動とはなっていない。 ②開西中学校より、資料の通りの報告があった。 ・資料３については、横山教頭から説明があり、研修部分について桑島教諭が説明を行った。 〇質問、意見等 ・開西中学校の居残り勉強については、大変良いものと評価しているが現在も行っているのか。 →コロナで全体での指導は行わず、学級ごとの指導を

	している。特にテスト前を中心としているが、日常でも希望があれば実施している。 【承認】
（３）学校関係者評価の実施について	・穂山教頭より資料５により説明があり、冬休み終了後に評価を実施したいと提案があった。 ・スケジュールの確認は了解された。 〇質問、意見等 ・本日学校参観のできなかった委員の方々への今後の配慮はあるのか。学校に一任するが、丁寧な対応をお願いしたい。 【承認】
（４）人材バンク、地域ボランティアについて	・穂山教頭より資料６により説明があった。 〇質問、意見等 ・町内会配布や回覧を予定しているのか。 →可能であればそうしたい。また、新聞折り込み等も検討したい。 ・ニーズが見えない中では手を挙げる人も少ないのではないか。委員がつてで探すという手法もあるのではないか。 ・学校から事業ごとにピンポイントで要望をあげてもらえるほうが具体的な活動が見えて探しやすいし手を挙げやすいと思う。 ・平日と休日では対応が違ってくる。土日では学校も大変だろう。 ・とりあえずやってみることで地域も変わっていく可能性があると思う。 ・動いてみないとわからない部分があるが、チラシ配布での募集と委員がつてで探す手法の両輪で行っていくと良い。 ・何としても新年度からやらなければならないことではないので、３月までに意見を集め検討すべき。 【次回に検討ということを確認】
（５）その他	・水口会長より提案が以下の通りあった。 ・コロナ下ではあるが、協議会委員が集まっての活動を行っていきたい。交通安全の指導を皆でやってみたい。また、小中学校で行っているバザーや資源回収事業への協議会委員のお手伝いも可能性がある。新年度に向けて検討をお願いしたい。 ・委員からも賛成の意見があった。 【次回に検討ということを確認】
連絡	・次回会議の日程や内容について、事務局から連絡があった。
備考	

※会議資料は、必ず添付してください。